

2017年7月19日

東急不動産ホールディングス株式会社

## GPIFが採用したESG指数の構成銘柄に選定 「FTSE Blossom Japan Index」「MSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ指数」

東急不動産ホールディングス株式会社(本社:東京都港区、社長:大隈 郁仁)は、このたび、年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)がESG投資のための株式指数として新たに選定した「FTSE Blossom Japan Index」および「MSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ指数」の構成銘柄に選定されたことをお知らせいたします。

### 「FTSE Blossom Japan Index」

グローバルインデックスプロバイダーであるFTSE Russell社が開発した環境(Environment)、社会(Social)、ガバナンス(Governance)の対応に優れた日本企業のパフォーマンスを反映するインデックスです。

「FTSE Blossom Japan Index」は、ESG指数としては世界でも有数の歴史を持つFTSEの指数シリーズ「FTSE4 Good Japan Index」の業種ウェイトを中立化したESG総合型指数です。このたび選定された銘柄は、151銘柄です。当社は、2014年に東急不動産ホールディングスとして上場して以来2017年まで4年連続で、それ以前は東急不動産として2010年から4年連続で選定されており、通算8年連続で「FTSE4 Good Japan Index」に選定されています。



FTSE Blossom  
Japan

### 「MSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ指数」

MSCI社が開発したESG総合型指数です。日本の大型から中小型株を対象とした「MSCIジャパンIMI」のうち時価総額上位500銘柄を親指数とし、各業種の中からESG格付けが相対的に高い企業を選別して構成されています。このたび選定された銘柄は、251銘柄です。



2017 Constituent  
MSCI Japan ESG  
Select Leaders Index

今回の選定にあたっては、ESGにかかわる経営課題への当社グループの取り組みが、将来にわたり持続的成長が期待できる企業としての評価をいただいた結果と捉えています。また、当社グループは、中長期経営計画「Value Frontier2020」の後半期(STAGE2)として今年度策定した「中期経営計画2017-2020」においても「ESGマネジメント」への注力を掲げており、今後も持続的成長と長期的企業価値向上に取り組んでまいります。

東急不動産ホールディングスグループのCSRについて

<http://www.tokyu-fudosan-hd.co.jp/csr/>

統合報告書について

<http://www.tokyu-fudosan-hd.co.jp/ir/library/integratedreport/>